

「知は、現場にあり！」新規採用職員を市民活動団体へ派遣する 「市民活動インターンシップ」研修を導入します

大府市は、2025年度新規採用職員42人を市民活動団体へ派遣する「市民活動インターンシップ」研修を新たに導入します。

市では、地域コーディネート力の強化を目的とした会議体験型研修会などにより、地域で活躍できる人材の育成を進めてきました。本年度は、4月に新規採用職員前期研修として座学による「協働研修」を行い、9月には、新規採用職員後期研修として、4つの市民活動団体での実践形式の研修を導入します。

この研修を通して、新規採用職員が市民団体との関係性を構築するとともに、市民活動の現場で地域課題を学び、市民の声を活かした行政運営の実現を目指します。

■新規採用職員後期研修で実施する「市民活動インターンシップ」研修の概要

日程／2025年9月中旬から下旬頃（各団体1回：2～4時間程度）

※各職員が4団体のうちいずれか1団体の活動に参加予定

場所／派遣する市民活動団体の主な活動場所

派遣対象者／2025年度新規採用職員のうち一般行政職 42人

※一部2024年度途中採用の職員を含む

派遣団体・活動内容（一例）／

派遣団体	活動内容（一例）
特定非営利活動法人 教育の機会をつなぐ三つ葉	・保護者座談会の開催 ・スポーツイベント、レクリエーション
一般社団法人 BUN-KAI	・竹林整備
一般社団法人 Farm to Table ～農と食をつなぐ～	・有機農業を実践する田んぼでの実地体験
おおぶフェアトレードタウン推進委員会	・公民館まつりブース運営

【問い合わせ先】

大府市人事政策課 担当：新海 俊人（シンカイ トシヒト）

電話：0562-85-3010 FAX：0562-47-3070 メール：jinji@city.obu.lg.jp